

日本政策金融公庫から新型コロナ対策資本金劣後ローンで資金調達を実施

日本積層造形株式会社（本社：宮城県多賀城市、以下「JAMPT」）は、日本政策金融公庫（略称：日本公庫）仙台支店中小企業事業から、七十七銀行多賀城支店と協調体制のもとで、新型コロナ対策資本金劣後ローン（制度名：「新型コロナウイルス感染症対策挑戦支援資本強化特別貸付」）を適用した資金調達を実施しました。

本資本金ローンは、新型コロナウイルス感染症により影響を受けている経済環境下にあつて、関係機関の支援を受けて事業の発展・継続を図るベンチャー企業等を対象に、資本金資金を供給する制度です。

今回、JAMPT 社が J-Startup TOHOKU プログラム（*）にも選定され、今後の活躍が見込まれる企業であることから、製造業におけるデジタルトランスフォーメーションの中核を担う技術として期待される、金属 3D プリンティング技術の開発と事業の拡大を目的として資金を調達いたしました。

JAMPT 社は、国内に数少ない金属 3D プリンター専門の技術サービス会社として、航空宇宙エンジン部品や医療用インプラント、自動車関連など、様々な分野を対象に、金属粉の素材開発・製造～試作造形・量産対応までの一気通貫のサービスを提供しています。粉末製造装置、幅広い造形装置や検査・分析機器を有し、製品ごとに最適なレシピ（溶融条件、設計レイアウト、粉末条件等）を開発し、顧客の多様なニーズに対応することが可能です。また、電子ビーム方式を用いた特殊材料での造形技術やプラズマ回転電極法を用いた金属粉末材料製造技術等に競争優位性を有しています。

JAMPT 社は、金属 3D プリンター技術の利活用の促進により、産業技術の革新とクリーンエネルギー技術で社会の課題解決に貢献し、生産の効率化・省人化、多品種少量生産による多様なニーズへの対応を目指す超スマート社会（Society 5.0）における産業バリューチェーン強化の実現に挑戦していきます。

（*）世界で戦い、勝てるスタートアップ企業を生み出すこと等を目的とした「J-Startup プログラム」の地域展開の一環として、仙台市及び東北経済産業局が中心となり立ち上げたもの。

【リリースに関するお問い合わせ】

日本積層造形株式会社 企画・管理部 TEL:022-290-0630